

# 医療福祉人 私のもの語り

— かわらぬ思い、このさきも —

## — Vol.10 臨床工学技士 —

わたしたちが見つめているのは、  
医療機器と、その先にいる患者さん。

人工呼吸器や透析装置といった、  
様々な医療機器の管理・操作を通じて  
患者さんに向き合うことがわたしたちの役目です。  
たとえ意識がない患者さんであっても常に声を掛け、  
少しの変化も見逃しません。

医療機器を通じていのちを預かるという責任。  
「いのちのエンジニア」として  
常に安全に使用できるよう点検もしています。

絶え間なく進歩する医療機器。  
安心安全な医療を提供するため、情報収集を欠かさず、  
仲間とともに日々勉強に励みます。  
チーム医療の中で頼りにされる存在であり続けるために。



川崎医科大学附属病院 MEセンター 技士長  
川崎医科大学総合医療センター MEセンター 技士長  
川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科 准教授

高山 綾

川崎医療短期大学 医用電子技術科 卒業

学校法人 川崎学園

岡山県倉敷市松島577

川崎医療福祉大学

医療技術学部 臨床工学科(卒業生数1,595名、2019.4 現在)

【学科の歩み】1988年 川崎医療短期大学 医用電子技術科 開設。2007年 川崎医療福祉大学へ移行。

2020 創立50周年記念

50<sup>th</sup> Anniversary  
Kawasaki Gakuen  
since 1970